

任期付研究職員の公募について

文部科学省科学技術・学術政策研究所(NISTEP)は、国の科学技術・学術政策立案プロセスの一翼を担うために、国家行政組織法の規定に基づき文部科学省組織令により設置されている文部科学省直轄の国立試験研究機関です。行政ニーズを的確にとらえ、意思決定過程への参画を含めた行政部局との連携、協力を行うことが期待されており、以下の3つの役割を担っています。

- 将来新たに発生する政策課題を予見し、自発的かつ掘り下げた調査研究を行う
- 行政部局からの要請を踏まえ、機動的な調査研究を行う
- 科学技術・学術政策研究の中核機関として、他の研究機関や研究者と連携して研究活動を展開し、基盤となる各種データを提供する

このたび、NISTEPが有するこれらの役割を踏まえ、以下のとおり、任期付研究員を公募します。

1. 募集人員 1名
2. 専門分野 科学技術・学術政策又は文理融合分野
3. 採用官職名 研究員
一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律第3条第1項第2号の規定に基づく若手育成型任期付研究員の採用
4. 所属部署 文部科学省 科学技術・学術政策研究所
科学技術予測・政策基盤調査研究センター（予定）
5. 応募資格 次の(1)から(5)までのいずれをも満たすこと。(6)以降は必須ではないが、満たす者を歓迎する。
 - (1) 上記専門分野における大学院修士課程修了の学歴又はそれと同等程度以上の能力を有する者。
 - (2) 大学学部卒業後5年以上の研究の経歴(大学院生としての研究経歴を含む)、若しくは同等と認められる経験を有すること。(「同等と認められる経験」の例としては、大学、公的研究機関、企業(民間研究機関を含む)における、研究開発、調査分析、研究アドミニストレーション、戦略立案等の業務の経験など。)
 - (3) これまでにデータ(実験、観測、統計、数値計算、自然言語処理など、データの種類は問わない)を用いた調査研究を実施し、それらを自らの力で報告書・論文等の形にまとめた経験を有する者。データの解釈・活用・考察について他者と議論し、アイデアを広げることにやり甲斐と意義を感じることができる者。
 - (4) 所属部署の一員として、他のメンバーと協調し、責任感を持って調査研究を実施できる能力を有する者(柔軟な発想に基づき他のメンバーと積極的に議論ができる、問題点の指摘に留まるのではなく代案を提示する努力ができる、限られた時間で効果的な調査研究を提案・実施するなど)。
 - (5) これまでの専門分野にこだわらず新たに科学技術・学術政策研究に挑戦する意欲のある者、科学技術・学術政策における今日的・将来的な課題を定量・定性データに立脚して明らかにしたいと考えている者を歓迎する。

(6) 特に、データサイエンス、心理学を含む社会科学、人文社会学、環境学を専門とする者が望ましい。

(7) 現在の自らの専門分野についての議論ができる程度の英語力を有すること。

なお、以下に該当する者は応募できない。

- ① 日本国籍を有しない者
- ② 国家公務員法(昭和22年法律第120号)第38条の規程により国家公務員になることができない者。

6. 職務内容

所属部署において、必要に応じ他のグループ構成員と連携・協力し、以下の調査研究業務に従事し、成果を報告書等にまとめる。また、文部科学省をはじめとする行政関連部局と協力し、科学技術政策の策定に必要な資料等を作成する。

(1) 科学技術予測調査及び関連業務

(<https://www.nistep.go.jp/research/science-and-technology-foresight-and-science-and-technology-trends>)

(2) 科学技術・学術政策の企画立案に対して基盤となる調査研究

(3) 配属先の調査分析活動を推進するための企画・調整等

(研究計画の立案・管理、予算立案・管理、渉外・グループ内での調整等)

7. 採用予定日 令和4年4月1日(ただし、事情によってはこの限りではない)

8. 任用期間 原則として3年間

(任期更新審査を経て、最長5年間まで延長の可能性あり)

9. 勤務条件

(1) 報酬 : 一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律(平成9年法律第65号)等に基づき、支給

(2) 勤務時間 : 9:30~18:15<休憩時間12時~13時>

※フレックスタイム勤務制度あり

(3) 休暇 : 原則として、週休2日(土、日)、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)、年次有給休暇、夏期休暇等の特別休暇、病気休暇等あり

(4) その他 : 健康保険及び年金は、文部科学省共済組合に加入

10. 提出書類

(1) 志望理由書(A4用紙1枚程度。上記職務内容に掲げる各項目に関する意見及び問題意識を含めること)

(2) 履歴書(市販の用紙で可、写真を貼付のこと)

(3) 研究業績又は上記応募資格に関連した過去の業務実績を記述した文書

(4) 主な研究業績等の別刷り等(コピー可)

(5) 推薦状(1通)があることが望ましい

※ 提出書類の返却は行わない。

11. 応募期限 令和3年12月22日(水)必着

12. 応募書類の提出先

郵送又は電子メールから選択し提出すること。ただし、審査に必要な業績資料等(主に提出書類(3)(4))で電子化が困難・非効率なものは、一部を郵送として提出することも可能とする。なお、提出された書類は本公募の選考にのみ使用し、選考後書類は返却しない。

① 郵送の場合

封筒に「科学技術予測・政策基盤調査研究センター任期付研究員応募書類」と朱筆し、「簡易書留」で発送

【宛先】

〒100-0013

東京都千代田区霞が関3-2-2 中央合同庁舎第7号館東館16階

科学技術・学術政策研究所 総務課 庶務係

② 電子メールの場合

件名を「科学技術予測・政策基盤調査研究センター任期付研究員応募書類」とし、提出書類をPDFファイルで提出。

提出書類には応募者が任意のパスワードを設定し、パスワードの通知は別メールですること。
(厳封が必要な推薦書の対応)

応募者本人からの郵送を原則とするが、推薦元の教授等からメール等の直送も受け付ける。

【宛先】

jinji=nistep.go.jp (「=」を「@」に置き換えて送付して下さい。)

13. 問合せ先 科学技術・学術政策研究所 総務課 庶務係

TEL:03-3581-2391 /FAX:03-3503-3996

E-MAIL:jinji=nistep.go.jp (「=」を「@」に置き換えて送付して下さい。)